

令和元年10月21日

来春の満開を夢見てチューリップの球根植え

～サラキ岬で地域の皆さんにより約80種5万球を植栽します～

シーニックバイウェイ北海道「どうなん・追分シーニックバイウェイルート」では、木古内町サラキ岬において、来年5月の「サラキ岬チューリップフェア」に向けて、地域の皆さんによるチューリップの球根植えを行います。

この取組は、シーニックバイウェイ北海道「どうなん・追分シーニックバイウェイルート」の活動団体である「木古内町観光協会」と「咸臨丸とサラキ岬に夢見る会」が主体となり実施されるものです。

この取組が行われているサラキ岬は、幕末維新に活躍した日本最初の軍艦である「咸臨丸」が座礁沈没した場所として知られております。

軍艦「咸臨丸」は、オランダで建造されたことから、その偉業と功績を称えるため、オランダ北海道人会よりオランダ国花のチューリップの球根が寄贈されたことをきっかけに、地域の有志によりチューリップ花園の整備を行ったことが本活動の取組の始まりとなり、今年で17年目を迎えます。

今日では、毎年5月頃には、色鮮やかな約80種5万球のチューリップで彩られ、地域の観光スポットとなっております。

記

- 1 日 時：令和元年10月26日（土）9時00分～（雨天決行）
- 2 実施場所：国道228号沿い サラキ岬（木古内町字亀川）（別紙参照）
- 3 実施団体：木古内町観光協会、咸臨丸とサラキ岬に夢見る会
- 4 活動内容：来春の「サラキ岬チューリップフェア」に向けて、球根植えを行います。

※取材を希望される際は、10月25日（金）までに社名と連絡先を広報官へお知らせください。荒天により実施日時を変更する場合は当部からご連絡します。

※函館開発建設部では、シーニックバイウェイ北海道の取組を支援しています。
詳細は、シーニックバイウェイ北海道推進協議会ホームページをご覧ください。
https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/kn/dou_kei/ud49g700000nOut.html

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 函館開発建設部

道路計画課長 たにうち 谷内 敬功 (0138)42-7614 (内線351)

広報官 はなうえ 花上 真美 (0138)42-7702 (内線216)

函館開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/hk/>



サラキ岬 チューリップの球根植え

○実施日時: 令和元年10月26日(土) 9:00~

○実施場所: 国道228号沿い 木古内町 サラキ岬

【実施場所】



【集場所】 サラキ岬 周辺図



○サラキ岬チューリップフェア(5月)



▲秋に植えられた球根は、5月頃に満開となり、訪れる人々の心を癒しました。
(今年のチューリップフェアの様子)



▲新元号と咸臨丸(148年前沈没)を記念した「令和148」のキャンドルが会場を幻想的に照らしました。
(今年のシーニックdeナイトinサラキの様子)

○チューリップ球根掘り(7月)



▲咲き終えたチューリップの球根を手作業で丁寧に掘り起こしました。
(今年の球根掘りの様子)

○チューリップ球根植え(10月)



▲来春の開花に向け、約80種5万球の球根を植えます。
(昨年の球根植えの様子)